

# 11月30日（水）+1

きょう プラスワン はなし  
今日は、「+1」という話をします。

「+1」という「一つ多く」という意味です。たった1つですが、これができる人は、どんどんどんどん伸びていきます。



たと けいさん しゅくだい  
例えば「計算ドリル6ページをやってくる」という宿題が出たとします。6ページをやれば合格ですが、「+1」の人は、5ページもやります。もしかしたら6ページを2回やるかもしれません。「音読を3回してくる」という宿題が出たときも、「+1」の人は4回読んでくるでしょう。朝マラソンを5周しようという目標をクラスで立てたとしても、「+1」の人は6周します。

べんきょういがい せんせい いえ ひと なに たの  
勉強以外でも、そうです。先生や家の人に何かを頼まれたとき、普通の人はそのことだけをします。でも「+1」の人は、頼まれたこと以外のこともしてくれます。

い ひと なんばい なんばい  
このように、「言われたことだけする人」よりも、何倍も何倍も、「+1」の人は伸びていくというわけです。